

授業でも！ つかえる **ちゃぐりん** VOL.101



◇記事名:『ちゃぐりん』2021年9月号

「小島よしおの田んぼの生きもの発見！」 P22

◇対象:理科(3・6年生)

文・藤本勇二 (武庫川女子大学 准教授)

四季の変化とともに多様な表情を見せてくれる田んぼは、たいせつなお米を育てる場としてだけでなく、多様な生き物が生息する豊かな環境でもあります。田んぼに生息する生き物を理科やSDGsの学習に取り上げて、生物多様性に触れる学習を実現しましょう。

1:田んぼの生物 (3年生:理科 身の回りの生物)

3年生の理科では、身の回りの生物の様子や周辺の環境、成長の過程や体のつくりに着目して、それらを比較しながら、生物と環境との関わりについての理解を図る学習をおこないます。校庭や近くの公園にいる生きものの学習を終えたあとに、『ちゃぐりん』の記事を紹介します。トンボやカエル、バッタなどの生きものがあることに気づいた子どもたちは、田んぼで生き物を探す活動に取り組みます。『ちゃぐりん』の写真からショウリョウバッタを見つけない！アキアカネはいるかな？と、問いや意欲をもって観察をすることができます。

こうした活動を通じて、校庭や公園で見つけた生き物と環境のちがいに気付くことができます。生きものが周辺の環境と関わって生きていることを捉え、多様な環境の下で生きている様々な生物についてたいせつに思う気持ちを育てることができるでしょう。

2:田んぼの生態系 (6年生:理科 生物と環境)

生きものたちの多様性が世界中で急速に失われています。生きものたちはそれぞれの場所で「食べる」「食べられる」といった関係や、「寄生」や「共生」といったかたちで、直接的・間接的につながりあって生きており、複雑な生態系がつくられています。6年生の理科では、生物と水、空気および食べ物との関わりに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、生物と持続可能な環境との関わりについて理解を図る学習をおこないます。

この学習に田んぼにいる生きものについて「食う」「食われる」関係を調べてみようとして子どもたちに投げかけます。『ちゃぐりん』の記事を読んで田んぼの豊かな生きものに目を向けてから活動を始めるといいでしょう。タブレットを使って調べた結果を表現すると学習したことを共有しやすくなります。たとえば、肉食性で昆虫類やクモを食べるアマガエル、ハエやカ、稲の害虫のウンカなどを食べるトンボ、クモや昆虫をカエルが食べ、そのカエルをヘビが食べ、そのヘビを猛きん類が食べます。こうした活動を通して、このような食物連鎖によって、多くの生きものが集まり、つながりあって生きていることに気づくことができます。

3:田んぼの生態系を守る (6年生:理科 生物と環境)

「田んぼの生態系」の学習の発展として、田んぼの豊かな生態系を守る活動につなげることもできます。これは、生物多様性に触れたSDGsの目標15「陸の豊かさを守ろう」の実現につながる学習です。たとえば、放棄田に水を引き込んでビオトープとして再生し、メダカをはじめとする水生生物を復活させたり、圃場整備で分断された水田と水路を人工的につなげたりする取り組みが各地でおこなわれています。兵庫県豊岡市では、昭和30年代まで野生のコウノトリが生息していましたが、農薬使用や、生息環境の改変により個体数が減少しました。「コウノトリ育む農法」がおこなわれ、2003年から始まったこの農法は、冬期や田植え前に水を張り、中干し延期、減農薬あるいは無農薬で米作りをおこなうので、多くの生きものが暮らすことができ、コウノトリの重要な餌場となります。農林水産省の「休耕田を活用したビオトープ整備による生態系保全活動事例」が参考になります。



JAグループの食農教育を
すすめる子ども雑誌
Child Agriculture Green

子どもたちに伝えたい!

2021年10月号

ちゃぐりん おすすめ記事

にょきにょき生えるきのこリウム

掲載ページ：P6-9



きのこことコケをガラスの器や陶器などで育てる「きのこリウム」。今回の企画では、いろいろな容器で育てたきのこリウムの写真やきのこリウムの作り方について紹介しています。盆栽だったり、宇宙船のように見えたりするものなど、様々なきのこリウムの世界をお楽しみください。

サツマイモスイーツに挑戦!

掲載ページ:P14-17



秋に旬を迎えるサツマイモのスイーツといえばスイートポテト。今回の特集では、まずスイートポテトの基本の作り方を学び、その後アレンジ方法を紹介する構成になっています。かわいい動物の形や豊富な味つけで秋の味覚「サツマイモ」を楽しみましょう。

小島よしおのファーマーズマーケットへGO!GO!

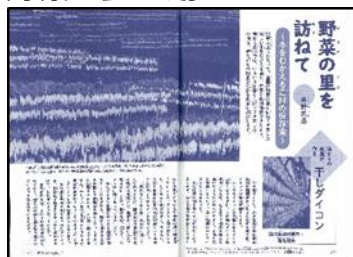
掲載ページ:P22-25



この企画では静岡県 JA 大井川のファーマーズマーケットに小島よしおさんが訪れ、ファーマーズマーケットの魅力について 4 つのポイントを紹介します。大きな写真で分かりやすくファーマーズマーケットのことが学べるので、子どもたちとぜひご一読ください。

野菜の里を訪ねて

掲載ページ:P134-137



特別企画「野菜の里を訪ねて」では、冬に備えた農村の保存食について、昔ながらの知恵が伝わる加工方法を写真で紹介。厳しい冬をむかえる前に野菜を長期保存するための農家の知恵や自然の力が実感できる企画です。

★ 配信中のコンテンツ ★

「ちゃぐりん」食農クイズ

毎月の『ちゃぐりん』の中から、食や農にまつわるクイズを10問出題しています。



特別サイト「家活でコロナに負けるな！」

紙芝居の読み聞かせ、親子でできる手芸や料理などを動画で紹介しています。



11月号予告 ふわとろごちそうたまご……みんなが大好きなオムレツの作り方を失敗しないコツとともに紹介!

JAグループ (一社) 家の光協会